キャラクター名: ルネ・イース

プレイヤー名:

種族	タビット	種族特徴	第六感		
生まれ	魔術師	性別	女	年齢	9
冒険者Lv	6	経歴	まだ恋をしたことがない		
経験点	250		魔物を倒したことがある		
			身体の何処かに入れ墨がある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	5	器用度	4			9	1
		敏捷度	4			9	1
体	7	筋力	3			10	1
		生命力	8			15	2
心	10	知力	18	6		34 + 2	6
		精神力	10	1		21	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	6		
コンジャラー	5		
セージ	3		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	0	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マナスタッフ 魔力+1、魔法の武器	2H	3	1	2d+ 1	12	1	13										
				2d+													
				2d+													

一般装備品 (消耗チェック)

冒険者セット	○□□○□□
着替えセット	○□□○□□
魔晶石x3	○□□○□□
アウェイクポーションx3	○□□○□□
ヒーリングポーションx2	○□□○□□
球体関節人形	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 44990 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	9 m	27 m

回避	防護点
2d+ 0	3

HP
33

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 9	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 8	2d+ 9

MP
54

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	6	13			
操霊魔法	5	12			
深智魔法	5	13			

戦闘特技			
魔法誘導	223 p		p
魔法拡大/数	226 p		p
武器習熟/スタッフ	221 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	
魔法文明語	○	○
妖精語	○	

装備品		説明
頭	雪結晶の髪飾り	投げると水・氷ダメージ。威力20+5。
耳	耳飾り	ペリドットとダイヤモンドをあしらった物。
顔	ひらめき眼鏡	見識・探索判定+1。ミスティックインク可視。
首	ポーションインジェクター	予め仕込んでおいたPを補助動作使用可。
背中	ハーフマント	腰までの長さ。フード付き。深緑。
右手	知性の指輪	砕くと知性の判定+2。
腰	コルセット	スタイルがよく見える。茶色。
足	アンクレット	銀製の装飾に凝った物。
その他	リボン	真っ白なシルクのリボン。マントにつけている。

装備品		説明
左手	知性の腕輪	砕くと知性の判定+2。

練技/呪歌/騎芸/賦術	

名誉アイテム	点数

名誉点 所持 100 /合計 100

その他メモ

彼女は優秀だった。
彼女の生まれた村で、彼女に敵うものなどはいなかった。彼女はいつでも一番だった。将来は村の長になることが決まっていた。
彼女は一度、村を襲った魔物を倒したことがあった。
小さな魔物だった。魔物の子供だった。彼女は“それ”が何か知っていた。
ガルーダのウィークリングだ。
“それ”は腹を空かせていた。弱りきって、今にも死にそうな個体だった。
背中の羽も、片翼が折れていた。
殺す必要はなかった。
いや、殺さねばならなかった。それは、弱った今でこそ脅威にはなり得なかったが、回復すれば厄介な存在に違いなかった。
慈悲をやり、手当をし、食事を与えることは選択肢になかった。
今、ここで、殺さねばならなかった。

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟